

2026

5

特集：「予算審査」ってなに？

FUKUCHIYAMASHI GIKAI GUIDE

ふくちやまし 議会だより



●発行／福知山市議会 ●編集／広報広聴委員会 ●令和8年5月発行 No.153
●表紙撮影：大原神社摂社・火神社参道



福知山市議会公式
ホームページ



福知山市議会公式
Instagram



福知山市議会公式
Facebook

令和8年3月定例会のポイント

(令和8年2月24日～3月30日/会期35日間)

過去最大規模の当初予算

未来を拓き 幸せを生きるまち 創造予算

全会計予算の総額 初の1000億円超え

可決

令和8年度一般会計予算など59議案 全議案可決!

一般会計予算	484.8億円
特別会計予算(9会計)	178.2億円
企業会計予算(3会計)	346.1億円

〈議会が注目した予算〉

- ◆やくの高原活性化事業
(ファームガーデンやくののリニューアル・改修設計業務)
- ◆ふるさと納税 目標寄附額10億円
- ◆ベビーファースト推進市民会議(仮称)の設置
- ◆福知山鉄道館フクレルの運営 など

令和8年度一般会計予算の特徴

- ◆市税は、給与所得の伸びなどにより総額6.5億円の増
- ◆経常的経費は、人件費や扶助費などの増加により21.3億円の増
- ◆投資的経費は、大型建設事業が進捗したことにより13.1億円の減
- ◆基金残高(市の貯金)は、前年度比1.0億円減少し86.7億円*
- ◆市債残高(市の借金)は、前年度比16.2億円減少し425.4億円*

※基金残高と市債残高は令和8年度末見込み

令和7年度一般会計補正予算

国の「強い経済」を実現する総合経済対策

総額6.8億円



原油価格・物価高騰緊急対策
「福知山市物価高騰対策定額給付金事業」
物価高騰の影響を受ける生活者支援として、
全市民に対し1人あたり5,000円支給
支給時期 6月中旬以降(予定)



全員賛成で可決

条例

府内初のネット中傷防止条例が可決



STOP

「福知山市インターネット上の誹謗中傷や差別等の防止及び被害者支援等に関する条例」
インターネットの中でも人権が尊重され、安心のできる地域社会の実現へ



悟りの議会

対話の時代
イシワタ マリ 議員
議員になって3年経ってやっと新たに理解を深めることが色々ありました。



3月議会を振り返って！

地域政党ふくちやま
荒川 浩司 議員
市職員の早期退職者が多く「やりがいのある職場」作りが必要。



高原に東風吹く春議会



福知山市議会公明党
足立 伸一 議員
西の「道の駅農匠の郷」を巡っての論を交わした3月議会であった。

全議員にきいてみました！

3月議会を振り返って

①3月議会を一言で表現すると？

②そのころは？

※掲載内容は各議員が作成しています



考えさせられた議会

新政会
岡野 天明 議員
自分の意見と相反する意見との狭間で考えさせられた3月であった。



論点、争点を明確に

福知山市議会公明党
大谷 洋介 議員
わかりやすい議会とするため、事前の徹底調査により課題を明確に。



夜久野

無所属・維新議員団
岩崎 崇央 議員
11億円も掛かる事業は、維新の無駄を省く点からも慎重にすべき。



予算審査の責任を担う

新政会
井上 雄一 議員
最大規模の予算に対し、市民への説明責任を軸に議論した。



厳選集中予算を審査

新政会
小松 遼太 議員
精査徹底で予算削減傾向、独自の挑戦は控えめ。今後に期待。



まだまだ議論が必要

新政会
片山 正紀 議員
施策への説明責任とリスクヘッジ対策について議論不足を感じた。



実りの多い議会

日本共産党 福知山市会議員団
梶原 秀明 議員
給食費無償化、補聴器の補助など長い間の市民要望が実現できた。



見つめ直しの議会

地域政党ふくちやま
小原 彰紀 議員
施策のあり方を改めて考える機会となった。



頑張る議会！

新政会
田淵 裕二 議員
予算委の運営で不手際を痛感。猛省を糧に、次期への決意を固める。



元氣過ぎて疲れた議会

対話の時代
田中 法男 議員
いろんな考えが聴けたけど、理解が難しい意見も多かったかな。



あと味の悪い議会

蒼士会
高橋 正樹 議員
世相を反映してか、気持ちに余裕のない議会になってきたと感じる。



やくの

無所属・維新議員団
塩見 聡 議員
子どもの遊び場に11億円、地域の願いか。将来負担も予測も曖昧。



事業・予算執行を注視

蒼士会
藤本 喜章 議員
議会承認された予算が市民サービスに適切に反映されるかを注視。



話し合い議会

蒼士会
野田 晋介 議員
様々な意見を話し合い持続可能でより良いまちへの思いを込めて。



政策提言を学んだ議会

日本共産党福知山市会議員団
中村 初代 議員
予算審議の中で成果を確認した事業を上げる自由討議ができた。



実りある議会

新政会
中嶋 守 議員
議案審査から学ぶことが多くあった。さらに議論を深めていきたい。



議案審議の探究

日本共産党福知山市会議員団
吉見 純男 議員
政策等執行後の評価に役立つ議案審議の深化が求められた。



会期内で熟議を考えた

福知山市議会公明党
吉見 茂久 議員
熟議は本番より事前準備で決まる。現地調査・情報・論点など。



充実感を得られた議会

蒼士会
森下 賢司 議員
一般質問や予算審査を通して自分の考えを主張して答えを得られた。



言い足りなかった議会

地域政党ふくちやま
水谷 タツヤ 議員
頭に浮かんでも、言葉に表せない事があった。

12月
補正予算

10月～翌年3月

次の予算案は
どうすべき？

予算に沿って
事業を実施します



市長



特集

「予算審査」

ってなに？

3月
補正予算

9月
補正予算



議長

9月議会 決算審査

前年度に行った事業を
全議員でふり返って
チェック&認定します。

審査を
ふまえて
議会からの
政策提言を
行います。



今ココ

3月議会 当初予算審査

市長が提案した新年度予算案を
全議員でチェック&決定します。

新年度は
何するの？

市民に代わって
チェック!



9月の
政策提言が予算に
反映されます。

6月
補正予算



議長

市長が提案した「予算案」＝お金の使い方の計画を
議会でチェックするのが「予算審査」。
3月議会では、次年度1年分の計画を丸ごと「当初予
算」としてチェックします。年度の途中に追加で出てく
る予算案は「補正予算」としてその都度チェック。
まずは新年度の全体像を見る、
3月議会が大事なタイミング
なんです！

①それぞれの事業を徹底審査!

3日間、214項目、19時間にわたって、それぞれの個別事業について質疑しました。
令和8年度当初予算審査(3月定例会)

(万円未満切捨)

予算額 10億3,645万円 /

ふくちやまサポーター拡大事業 (ふるさと納税)

ふるさと納税制度に積極的に取り組み、地場産品のPRや市内事業者支援するとともに、税外収入としてのふるさと納税寄附額の拡大を図る。



Q 令和8年度のふるさと納税の収支見込みと返礼品の状況は。

現時点で収支の積算は難しいが、5億円の基金積立てを見込んでいる。返礼品は、令和8年2月現在1,113品目あるが、令和8年度に1,200品目に拡大することを目標にしている。



予算額 236万円 /

ベビーファースト推進事業

市民・事業者・地域団体・行政が一体となり、子どもを生き育てたくなる社会を実現していくために、子育てを応援する取り組みを推進し、子育てにやさしいまちづくりを進める。



ベビーファースト推進市民会議の設置へ

Q ベビーファースト推進市民会議の立上げにかかる予算の内訳は。

全体予算額236万円のうち、84万6,000円が市民会議の立上げの予算である。内訳は、報償費60万円、使用料・賃借料10万6,000円、委託料10万円、需用費4万円となっている。



予算額 1,906万円 /

福知山鉄道館運営事業

「福知山鉄道館フクレル」を運営・維持管理し、「鉄道のまち」の歴史継承と観光誘客の促進を図る。鉄道フェスティバルやこどもの日フェスタ、周年イベントなどのPR事業を実施する。



福知山鉄道館フクレル

Q 経営改善が図られ、黒字化を見込める予算となっているか。

現在策定中の経営改善プランで早期の収支均衡を目指している。休館日の見直しなどにより人件費約600万円の削減を見込むほか、各種取り組みで収入増加を図り、収支改善に努める。



リニューアル改修設計業務

予算額 8,666万円 /

やくの高原活性化事業

ファームガーデンやくの(道の駅「農匠の郷やくの」)について、検討委員会で活性化方針を策定し、公募により事業者を決定。今後は事業者提案を基に、体験型・滞在型の観光拠点に再整備し、地域の賑わい創出と経済活動の活性化を図る。



ファームガーデンやくの

Q 公募型プロポーザルにおける市の上限額提示の妥当性と、公費投入の必要性は。

閉鎖から5年が経過し施設改修が必要である。新たな活性化方針に基づく再整備には一定の経費が必要であり、サウンディングでも改修費の行政負担を求める意見があった。これらを踏まえ、再スタートに向け一定の公費負担が必要と判断した。



予算額 161万円 /

高齢者補聴器購入費助成事業

聴力の低下により日常生活に支障のある高齢者の閉じこもりや認知機能低下を防ぎ、社会参加や地域交流を促進するため、医師が必要と認めた65歳以上の方に対し、補聴器購入費の2分の1（上限2万円）を1人1回・一側耳分を助成する事業。



Q 成果指標である利用者80人の根拠と今後の周知方法は。

難聴高齢者数の正確な把握は困難であるため、同様事業を実施する他市の実績などを基に、人口・高齢者比率を踏まえ80人に設定した。周知は市の広報媒体に加え、医療機関や関係団体、相談機関などを通じ、行っていく。



高齢者福祉課

予算額 1億6,830万円 /

小学校施設環境改善事業 中学校施設環境改善事業

- ①各小中学校の特別教室の空調設備設置
- ②体育館への空調設備に向けて基本設計を行い、段階的に整備を実施（猛暑対策と避難所機能強化のため）



小・中学校体育館

Q 小中学校体育館への空調設備整備について、具体的な整備スケジュールは。

体育館の利用状況や避難所機能、建物・電源設備などを総合的に勘案し検討している。中学校から整備を進める方向で、設計と工事を段階的に実施し、令和9年度以降順次工事を行い、令和15年度頃までの整備を目指す。



教育総務課

令和7年度 補正予算審査(3月定例会)

予算額 4億894万円 /

物価高騰対策定額給付金事業

国の「強い経済」を実現する総合経済対策において、物価高騰の影響を受ける生活者等を支援するための交付金が拡充されたことを受け、全市民に対し1人あたり5,000円を支給する。

給付金



全市民
1人あたり
5,000円



Q 支給方法と支給対象者の把握方法は。

過去に全市民を対象とした給付金の口座情報により7割8割の方には PUSH型支給（申請書不要）できると考えている。支給対象者は、令和8年3月1日を基準日として、住民基本台帳から抽出する。支給時期は6月中旬以降の予定である。



社会福祉課

予算額 502万円 /

高齢者等ごみ出し困難世帯支援事業

ごみ出しが困難な世帯の増加を踏まえ、支援が必要な世帯に対し、家庭ごみの戸別収集を実施する。専用ボックスやシールで区別し、玄関前で収集を行う。



Q 高齢者等のごみ出しの方法や事業の開始時期は。

利用希望者が事前申請し、市が要件該当を確認の上、収集ルートを作成する。利用者は専用ボックスを自宅前に設置し、専用シールを貼付したごみを指定日に出す。8月頃に募集開始、9月にルート設定等を行い、10月から事業開始を予定している。



生活環境課

3月9日(月)



補正予算

3月10日(火)



3月11日(水)



3月12日(木)



当初予算審査の模様はこちらから

稼いで節約して
選ばれるまちへ投資



ふるさと納税で稼ぎ、DX・AIで仕事を効率化して節約し、その成果を、今の人口減少を前提とするのではなく、人口維持や増加につながる北近畿で選ばれるまちづくりや、産業振興、生活環境整備への投資に生かす。そうした経営的視点の必要性を質しました。



塩見 聡 議員
(無所属・維新議員団)

新たな産業誘致の
将来戦略について



人口減少や税収構造の変化が進む中で持続可能な財政運営を守っていいのか、今後5年～10年後を見据えた視点から質問を行った。特に、新たな産業の受け皿を作ることで、ICT関連の産業誘致に取り組む必要性について問い、前向きな答弁を得ることができた。



高橋正樹 議員
(蒼士会)

市民の思いに寄り
添ったまちづくり



様々な部署にまたがる事業についてはしっかり情報共有を行うこと。また、主権者意識を育てるために、意見を寄せてくれた市民に対して丁寧にフィードバックを行うことを求めました。庁舎内の会議やホームページなどで行っているという答弁でした。



梶原秀明 議員
(日本共産党福知山市議会議員団)

「ファームガーデン
やくの」の再開



待望の「ファームガーデンやくの」再開の設計・工事・管理について市と民間事業者の役割、企画遂行の基本的構造などを質問した。一部施設から段階的に広げていく考え方、*DBO方式、市が負担する限度額の妥当性、リスク管理の考え方が理解できた。



足立伸一 議員
(福知山市議会公明党)

本市事務処理の
適正化対策は



本市の不適正事務は続いている。業務引継ぎ時の内容が不十分なことや、仕事のやりがい、職場環境の改善などについて対策求めた。市は、業務の見直しやデジタル技術の活用、時間外勤務の縮減に取り組み、安心して働ける職場環境を整えていく。また、庁内職場体験や庁内公募制度などにより、職員のキャリア形成支援や職場内コミュニケーションを促進していくとしている。



荒川浩司 議員
(地域政党ふくちやま)

子育て支援施策の
新年度予算とは



子育て支援について①課題を抱える子どもへの支援の充実②地域全体で子育てを支える機運の醸成③子どもや保護者の健康の保持・増進④就学前の保育・教育の推進の現状を質問した。令和7年度の事業成果を踏まえて、さらに充実を図っていくことを確認した。



田中法男 議員
(対話の時代)

ウェルビーイング
を高める施策



物価高対策として低所得者や全市民への生活支援を先行計上し、新年度は中小企業のDX・設備投資、農業支援、子育てや難聴者支援などを進める。厳しい財政下でも、財源を確保し、市民の生活の質向上と活力あるまちづくりに必要な投資を盛り込んだ予算とした。



井上雄一 議員
(新政会)

総括質疑

② 新年度方針を確認！

3月24日(火)

「総括質疑」とは…

各事業の細かい質疑を終えた後、新年度予算全体の方針を市長や市長部局へ質疑。各会派代表が4分ずつ問いただしました。
【掲載内容は各議員が作成しています】

*DBO方式… (Design Build Operate) 官が資金を出し、施設的设计、工事、運営を一体で民に委託する事業方式

テーマ2

市民に愛される
施設となるには



公共施設は「作ったら終わり」ではなく、
公金投入に見合う効果と民意反映が
重要。設計・運営・更新まで一貫し愛さ
れ続ける仕組みを議論したい。
(新政会)

企業は利益の追求を使命とするが、公
共施設は「赤字だからダメ」ではない。
文化や福祉、地域への効果も含めて
考える必要がある。



計画段階から地域住民や利用対象と
丁寧にコミュニケーションをとり、みん
なで関わって育てていくことが大切。

「愛される施設」というが、「愛する覚
悟」を持つ人の誠意の波及が大事。



地方公会計の知識を活かしストック
や資産形成を踏まえた判断が求めら
れる。

今後の検証や政策提言につなげていきます

テーマ1

小学校への生理用品
配備の拡充



中学校トイレへの生理用品設置の効
果が確認された今、小学校にも拡大し、
安心と包括的性教育を推進すべき。
(日本共産党福知山市議員団)

単なる生理用品設置でなく、保健室を
中心とする相談支援や男女ともに包
括的性教育を進めることに向けた丁寧な協議が重要。



安心して使えるトイレ環境整備改善の
取り組みが優先。

3万個の生理用品の寄付があったこ
とや災害避難所備品を期限切れ前に
交換する必要も踏まえて有効活用す
べき。



中学校での運用実績を踏まえて課題
を整理すべき。

予算審査から導き出したテーマについて、全議員で意見し合いました。

③ みんなで「自由討議」

3月25日(水)



議案に対する討論

※討論の内容は、討論内容をもとに各議員が作成しています。



議第93号から議第148号まで(議第128号から議第130号を除く)
令和8年度一般会計予算 ほか



反対 (議第93号・94号・102号・107号・121号)
「法令等に沿った行政運営を」 吉見 純男
人権問題解決に逆行する同和施策と自治会長の公
務員任用はやめるべき。国保料値上げに、一般会計
繰り入れで解消を。受ける医療が差別されない制度
設計を。表現の自由保障は危惧。加入者の負担能力
を超える。5議案。

反対 (議第93号・議第121号)
「行政、議会の覚悟が感じられない」 荒川 浩司
この件は、今の段階では課題が多すぎる。また、

鉄道館フクレルの1700万円の赤字の対応につ
いて、行政や議会の誠意ある責任や覚悟は全く感じら
れず、この体質が変わらないのが反対の理由。

反対 (議第93号)
「誰のための11億円大型計画か」 塩見 聡
やくの高原活性化事業における有料の子ども遊
び場整備は、本当に地域が願い、地域に愛される計
画なのか。三段池のりとりハピネスとの役割整理
や、需要予測と将来負担、責任区分も不明確で、多
くの懸念があり反対。

委員会審査報告

主な質疑を掲載します。

総務防災委員会

■福知山市インターネット上の誹謗中傷や差別等の防止及び被害者支援等に関する条例の制定

問 市が先駆けて条例を策定する必要性は。

答 本市が主体となって被害の拡大や誹謗中傷などの防止ならびに啓発を目的に条例を制定するものである。

■福知山市大江町和紙伝承館条例の一部改正

問 部屋貸しの使用料や体験料はだれが負担するのか。

答 使用料は利用者が負担。体験料は材料費や経費に基づき設定する。料金の詳細はホームページなどで周知していく。

■福知山市鬼の里Uターンプラザ条例の一部改正

問 入居可能年齢を45歳以下から60歳以下に改めることにより、どの程度の入居率のアップを目指すのか。

答 5%から10%の入居率のアップを目指したい。

■反対討論

議第107号に反対。本市が先

駆けてインターネット上の誹謗中傷等に係る条例を策定することには、表現の自由への制約の恐れがあるため反対する。

審査結果

議第107号は賛成多数で可決
その他各議案は全員賛成で可決

教育厚生委員会

■福知山市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定

問 実施予定事業者と対象者は。法人又は合同会社4者6園で、在宅で保育されている生後6か月から3歳未満児が対象である。

■子ども・子育て会議条例の一部改正

問 高校生委員の選任は。公立4校と、私立3校から各1人選任予定である。

■福知山市国民健康保険条例の一部改正

問 低所得者層への対応は。法で定められている軽減策を適用していく。

■反対討論

議第121号に反対。国民健康保険と子ども子育ては別物であり国庫から出すべきもので反対する。

賛成討論

■審査結果

議第121号は賛成多数で可決
その他議案は全員賛成で可決

産業建設委員会

■工事請負契約の変更について（長田野西橋橋りょう補修工事）

問 舗装範囲が増える分は当初予定工事と一連で施工するのか、別に分けて施工するか。

答 一連の工事として同時に施工する。

■市道の認定及び廃止並びに路線変更について

問 路線変更となる三軒屋上地2号支線は、今回路線短縮する分は民地だと思いが、路線変更に至った経緯は。

答 地権者から土地利用の申し出があり調査したところ、民地内に市道終点があることがわかり変更することになった。

■路線短縮により、行き止まり道路になるが、注意喚起は。

答 行き止まりを告知できるように対応したい。

■反対討論、賛成討論

■審査結果

付託議案全て全員賛成で可決

賛成 (全議案)

「適切な上程であり全議案に賛成だ」 森下 賢司
令和8年度一般・特別・企業会計予算は、将来投資と安定運営を両立した内容であり、令和7年度補正予算も市民生活の暮らしと命を守る予算と認められる。条例及びその他の議案も市民生活に関わる妥当なものであり、全議案に賛成する。

賛成 (全議案)

「現在と未来をつなぐ予算に賛成する」 足立 伸一
「まちづくり構想 福知山」最終年度であり、本市の未来につながる基底を固める施策や、物価高騰対策経費など、市民生活を重視した必要かつ充実予算である。ファームガーデン再開に応える予算としても評価する。

賛成 (議第93号)

「やくの高原再生に賛成」 小松 遼太
会派を代表し賛成だが白紙委任ではない。説明責任と情報共有、住民参加を徹底し、議会も覚悟を持つべき。持続可能性と財政負担に配慮し、地域とともに愛される施設へ、責任ある関与を続ける。

賛成 (議第141号)

「建築物制限の緩和に賛成」 片山 正紀
市域全体の均衡ある発展のため、市街化調整区域のみならず市街化調整区域においても住み続けられる環境の確保や田園風景と調和した交流環境づくり、適切な土地利用転換の誘導が必要であることから、上六人部地区整備計画を定める条例改正に賛成する。

3月定例会の議決結果について

■全員賛成で可決・同意となった議案

議第95号	令和8年度福知山市国民健康保険診療所費特別会計予算	議第123号	福知山市介護保険条例の一部改正
議第96号	令和8年度福知山市と畜場費特別会計予算	議第124号	福知山市し尿投入施設条例及び福知山市下水道条例の一部改正
議第97号	令和8年度福知山市宅地造成事業特別会計予算	議第125号	財政調整基金の繰入れ
議第98号	令和8年度福知山市休日急患診療所費特別会計予算	議第126号	第4次福知山市男女共同参画計画（後期計画）の策定
議第99号	令和8年度福知山都市計画事業石原土地区画整理事業特別会計予算	議第127号	福知山市過疎地域持続的発展市町村計画の変更
議第100号	令和8年度福知山市介護保険事業特別会計予算	議第131号	令和7年度福知山市一般会計補正予算（第10号）
議第101号	令和8年度福知山市下夜久野地区財産区管理会特別会計予算	議第132号	令和7年度福知山市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）
議第103号	令和8年度福知山市水道事業会計予算	議第133号	令和7年度福知山市休日急患診療所費特別会計補正予算（第1号）
議第104号	令和8年度福知山市下水道事業会計予算	議第134号	令和7年度福知山市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）
議第105号	令和8年度福知山市病院事業会計予算	議第135号	令和7年度福知山市下夜久野地区財産区管理会特別会計補正予算（第1号）
議第106号	福知山市地域防災計画に定める大規模な工場その他の施設の用途及び規模を定める条例の制定	議第136号	令和7年度福知山市水道事業会計補正予算（第2号）
議第108号	福知山市公告式条例の一部改正	議第137号	令和7年度福知山市下水道事業会計補正予算（第1号）
議第109号	福知山市行政手続条例の一部改正	議第138号	福知山市斎場条例の一部改正
議第110号	福知山市附属機関設置条例の一部改正	議第139号	福知山市火災予防条例の一部改正
議第111号	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	議第140号	福知山市用品調達基金条例を廃止する条例の制定
議第112号	福知山市一般職職員の給与に関する条例の一部改正	議第141号	福知山市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正
議第113号	福知山市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正	議第142号	工事請負契約の変更（長田野西橋橋りょう補正工事）
議第114号	福知山市大江町和紙伝承館条例の一部改正	議第143号	財産の無償譲渡（旧川合保育園園舎、倉庫棟、倉庫及びLPGボンベ庫の建物）
議第115号	福知山市鬼の里Uターンプラザ条例の一部改正	議第144号	財産の無償譲渡（旧夜久野町構造改善会館の建物）
議第116号	福知山市丹波生活衣館条例の一部改正	議第145号	財産の無償貸付（旧川合保育園建物の土地）
議第117号	福知山市消防団員等公務災害等補償条例の一部改正	議第146号	財産の無償貸付（旧夜久野町構造改善会館建物の土地）
議第118号	福知山市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定	議第147号	財産の無償貸付（旧三和会館の建物）
議第119号	福知山市総合福祉会館条例の一部改正	議第148号	市道の認定及び廃止並びに路線変更
議第120号	福知山市子ども・子育て会議条例の一部改正	議第149号	固定資産評価審査委員会委員の選任（吉見 康二 氏）
議第122号	福知山市国民健康保険診療所条例の一部改正	議第150号	人権擁護委員の候補者の推薦（倉垣 康子 氏）
		議第151号	人権擁護委員の候補者の推薦（岸和田 正人 氏）

議決結果

■議員別賛否一覧（賛否が分かれた議案のみ賛否状況を記載しています）

議案	会派別議員名（議決結果）	議決結果	福知山市議会公明党	日本共産党市会議員団	蒼士会	無所属・維新議員団	新政会					対話の時代	地域政党 ぶくちやま												
			大谷 洋介	足立 伸一	吉見 純男	中村 初代	梶原 秀明	高橋 正樹	野田 晋介	藤本 喜章	森下 賢司	塩見 崇央	岩崎 裕一	田中 守	中嶋 遼太	小松 天明	岡野 正紀	片山 雄一	井上 イシワマリ	田中 法男	荒川 浩司	小原 彰紀	水谷 タツヤ		
議第93号	令和8年度福知山市一般会計予算	可決	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
議第94号	令和8年度福知山市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第102号	令和8年度福知山市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第107号	福知山市インターネット上の誹謗中傷や差別等の防止及び被害者支援等に関する条例の制定	可決	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第121号	福知山市国民健康保険条例の一部改正	可決	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
議第128号	令和7年度福知山市一般会計補正予算（第9号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第129号	令和7年度福知山市水道事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第130号	専決処分の承認（令和7年度福知山市一般会計補正予算（第8号））	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：議案に対して賛成 ×：議案に対して反対 欠：看護のため欠席
 ※吉見茂久議員（福知山市議会公明党）は、議長職のため表決に加わりません。
 ※所属会派は、3月30日現在

各会派から**13** 議員が質問に登壇！

それ！聞いてほしかった



3月
定例会

一般質問

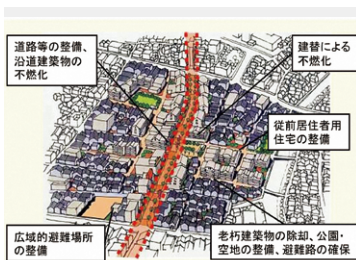
※所属会派は3月30日現在
※掲載内容は、質問内容をもとに各議員が作成しています。
※答弁者が同一の場合は、最後の答弁にのみ記載しています。
※質問・答弁・写真・資料などは、議員が一般質問を行った時点のものであり、発行日までの間に、状況に変化がある場合もありますので、ご了承ください。
※総括質疑と一般質問の重複はできません。
※質問と答弁はあわせて40分間です。

スマートフォンからご覧になれます

録画配信中！

一般質問の録画配信は、各議員の
二次元コードからご覧になれます

Q 防災街区整備事業の早期事業化を A ハード・ソフト両面で検討を行う



密集市街地における防災街区整備事業イメージ図（出典：国土交通省）

【その他の質問】

通学路等の交通安全対策の推進について～国道9号線「岩崎～三俣間」の歩道拡幅整備～ 他

Q 建物が密集し防災上の課題がある中心市街地において、都市計画道路「広小路正明寺線」の整備と合わせた「防災街区整備事業」により、大規模火災に備えた延焼防止帯を確保する必要があると考えるが検討は進んでいるか。

A 令和6年度に実施した都市計画基礎調査の分析から福知山駅北側の市街地の一部において旧耐震基準に基づき建築された建物の比率が高いため防災対策の検討が急がれる。また、道路などによる空地率と地区内建築物の不燃率や公園などの都市基盤整備が急がれることが判明した。（建設交通部長）

Q 都市計画道路「広小路正明寺線」の整備と合わせた「防災街区整備事業」の早期事業化が必要では。

A 市街地の延焼防止については、ハード・ソフトの両面で検討を進めてまいりたい。（建設交通部長）



新国会

片山正紀 議員



Q ＊ファシリテーター養成の考えは A 学びの機会を提供したい



「2040年市民会議」。無作為抽出5,000人から希望者が参加した。

【その他の質問】

なし

Q 次期「まちづくり構想福知山」策定年度。「2040年市民会議」の経験をふまえ、市民協働の質向上のためにファシリテーターを養成する考えは。

A 市職員や市民へ学びの機会を提供したい。（市民生活部長）

Q 施政方針では、厳しい財政状況の中で「将来につながる必要な投資については適切に予算を配分する」とある。市民をまちづくりのパートナーに育てることこそが必要投資と考えるが、市長の考えは。

A 投資的経費への予算配分がまちに活力を生むか、一人ひとりの幸せの実現につながるか、次世代に引き継ぐべきものかといった観点で検討が必要であり、そのプロセスで、市民・事業者・団体に協働パートナーとなっていくのは当然のことと考える。価値観を互いに認め合いながらまちづくりを進めていくことが大切。（市長）

＊ファシリテーター…会議などで参加者が発言しやすい環境づくりや意見の取りまとめをする人材。



対話の時代

イシワタマリ 議員





地域政党いくちやま

水谷 タツヤ 議員



Q お試し住宅の運用状況は。

A 大江町公庄にある「鬼の里UターンプラザI」内に4戸あり、鉄筋コンクリート造の2LDKである。三和町上川合にある「みわ上川合住宅」には2戸あり、木造2階建て3LDKの合計6戸ある。生活に必要な基本的な設備を備えている。

Q 利用状況や入居者の傾向は。

A 入居率は100%。入居者の前住所地は近畿圏が全体の3分の1で、他は東北から沖縄まで全国各地となっている。家族構成は、単身世帯が全体の3分の1程度、2人以上の世帯が3分の2程度である。

Q お試し住宅入居後の定住転換率は。

A 「鬼の里UターンプラザI」の定住率は26%、「みわ上川合住宅」は71%である。(市民生活部長)



[その他の質問]

不登校児童生徒への支援体制の現状と今後の取り組みについて 他



福知山市議会、公明

大谷 洋介 議員



Q 補聴器購入費用の公的助成制度について、既存事業と新規事業の概要は。

A 拡充事業は難聴者(児)補装具給付事業であり、聴覚に障害のある人の学びの支援や就労等の社会生活活動を促進し、自立した社会生活と経済的負担の軽減を目的としている。4月より18歳以上65歳未満の難聴者を対象者として拡充する。助成内容は、補聴器購入費や修理費の2分の1を補助し、身体障害者手帳をお持ちの方への補装具給付上限額と同じ上限額としている。助成回数は5年以内に助成を受けた人を除き、何回でも申請できる。新規事業は、高齢者補聴器購入費助成事業であり、対象は65歳以上の中等度難聴者で、医師が補聴器の装用が必要と認め、認定補聴器技能者が在籍する販売事業所で購入されたものを対象とする予定である。助成内容は、補聴器購入費の2分の1、上限2万円まで1人1回限りとしている。(健康福祉部長)



補聴器

[その他の質問]

子宮頸がんの撲滅に向けて/マイナンバーカードを活用した救急業務について 他



日本共産党福知山市会議員団

吉見 純男 議員



Q 従業員の地域居住促進に向けた操業環境の整備を行うべきだが。

A 操業環境に関しては立地企業の意見を丁寧に聞くと共に、従業員の居住地確保などの環境整備に関しても意向を把握していきたい。(市長)

Q 三和荘内に設置したアネックス京都三和連携室の定住促進につながる取り組みは。

A 従業員住宅の維持管理などによる操業支援を行っている。立地企業に対して、連携室が拠点としている三和荘や令和8年8月から診療開始予定の三和診療所のPRなどの情報発信を行なっていく。

Q 工業団地周辺の市有財産は、定住促進に活用をすべきと考えるが。

A 立地企業に情報を提供したうえで、従業員の居住確保などの環境整備が必要な場合は、検討していきたい。(産業部長)



新たな従業員雇用が期待される堀場エステック

[その他の質問]

持続可能な福知山市農業をどう進めるのか/地域公共交通の利便性向上へ

一般質問

Q 新文化ホールの役割は A 新たな文化振興の拠点



市民に愛され、地域の誇りとなる文化拠点を

【その他の質問】
なし

Q 新文化ホール整備において、地元事業者が建設に参画することは、地域経済への波及効果や施設への愛着形成の面から重要と考えるが、市の認識は。

A 市が発注する工事において、地域経済の波及効果、地元事業者の育成のみならず、施設への愛着や誇りを醸成するうえで重要であると認識している。（文化スポーツ振興室長）

Q 新文化ホールは収益性を第一とする施設ではなく、市民に長く愛され、地域文化を育てていく公共施設であると考えますが、市の認識は。

A 営利を主たる目的とするものではなく、新たな福知山市の魅力を築く文化振興の拠点となる公の施設として整備する。今後もサウンディング型市場調査などを経て、丁寧な対話を重ね、本市の地域特性も踏まえ、検討を進めていく。（市長）



蒼士会

野田 晋介 議員



Q 移動式期日前投票所の導入は A 投票所の在り方を含め考えていく



雪に埋まるポスター掲示板

【その他の質問】
なし

Q 期日前投票所が混んでおり、商業施設や市関連施設での期日前投票所を望む声があるが、設置の考えは。

A 本庁や支所に期日前投票所を設置しており、商業施設や市関連施設への設置は現在のところ考えていない。

Q 移動式期日前投票所の導入は。

A 移動式期日前投票所の設置にはオンラインによる選挙人名簿の対照が不可欠であり、ネットワークの構築が必要となる。そのためには、多額の設置費用を要するなど課題がある。投票所の統廃合やあり方と合わせて、今後、総合的に考えていきたい。

Q ポスター掲示場は、府議会議員選挙に比べ、市議会議員選挙の方が少ない。行政の無駄を省く意味でも府議会議員選挙も数を合わせてみては。

A 適正なポスター掲示場の設置箇所数を府と協議していく。（選挙管理委員長）



無所属・維新議員団

岩崎 崇央 議員



Q 歩道や橋梁歩道の除雪を望む A 市の支援制度を利用してほしい



主要地方道舞鶴福知山線

【その他の質問】
[未来を拓き 幸せを生きるまち 創造予算]を考える/大規模林野火災への予防と対策は

Q 本市の除雪に対する支援施策の現状と利用状況は。

A 除雪機械購入補助金は、自治会に対して上限額25万円、二分の一補助で、近年平均約70万円交付している。また昨年度から市共助による除雪作業補助金を開始し、2月末現在で37自治会の利用がある。市屋根雪下ろし等費用助成金の本年度利用はない。

Q 歩道や、橋梁歩道の除雪を望む声をよく聞く。市として対策は。

A 府道は府の協働事業として一部費用を支援する制度がある。市道の歩道は除雪委託業者の大型機械が入れず対応困難であり、市の補助金利用で協力いただきたい。

Q 高齢化が進む中、一人暮らし高齢者に続く道の除雪支援はどうか。

A 市の補助制度は自宅敷地内でも対象となる場合は利用可能なので、ご利用いただきたい。（建設交通部長）



蒼士会

森下 賢司 議員





新国会

なかしま まさむね
中嶋 守 議員



Q 土師北の都市計画道路の着工は
A 今後事業の実施が確定した段階で



土師北農地の現状

[その他の質問]
なし

Q 市街化区域として優先的にかつ計画的に市街地の整備を進めるべきと考えるが今後の見通しはどうか。
A 都市計画法において市街化区域はおおむね10年以内に優先的かつ計画的に市街化を図る区域とされており、計画的に道路や上下水道など都市インフラを整備し開発、整備を進めて街をつくっていく場所であると認識している。
Q 市が先行取得した6,000㎡の土地がある。今後の活用計画はどうか。
A 都市計画画道路用地として取得した土地については、今後、事業の実施が確定した段階で認可を受けて、都市計画道路の事業用地として活用を検討していく予定である。(建設交通部長)

Q 地域振興社の大江地域活性化策は
A 地域と連携して地域活性化を図る



住民が活性化を期待している大江山グリーンロッジ

[その他の質問]
児童生徒のSNSやゲーム依存への懸念と対応について

Q 福知山地域振興社の大江地域における使命と貢献度は。
A 厳しい経営状況にあった大江観光株式会社との経営改善と大江山グリーンロッジの自立的かつ持続的な運営を実現していくことにある。
Q 大江地域事業運営への支援策は。
A 経営諮問委員会の意見を踏まえた取り組みを注視しながら必要な支援のあり方について検討していく。(市長公室長)
Q これから地域振興社が大江地域で果たす役割について聞こう。
A 地域振興社が大江地域で果たす役割は、地域と連携しながら地域活性化に寄与することである。このため、一日も早く経営改善を図り、大江山グリーンロッジなどの地域資源を活用し、交流人口の拡大と地域経済の波及を図る地域活性化の拠点として機能させるよう求めていく。(市長)



新国会

おかの たかひさ
岡野 天明 議員



Q 夜久野町養豚団地跡地の整備は
A 太陽光発電設備設置で整備を検討



夜久野町養豚団地跡地とその周辺

[その他の質問]
不適正事務の取り扱いについて／福知山鉄道館フクレルの経営再建について

Q 環境省の「脱炭素先行地域」に選定された。申請時期と選定通知日は。
A 令和7年10月15日に申請。結果は今年2月13日に環境省ホームページにて通知を受けた。
Q 養豚団地跡地への太陽光発電計画について地元へ説明は。
A 令和5年6月の臨時自治会長会で制度の概要と夜久野地域での取り組み方針を説明。再生可能エネルギー施設の候補地の一つとして紹介した。
Q 今回の申請に際し住民説明を行わなかった理由と今後の対応は。
A 条件が不確定であることなどが理由である。具体的事業が決まり次第、住民説明と理解を得ながら進めたい。
Q 環境保全委員会への説明は。
A 同委員会は養豚公害対策を目的とした組織で本事業の審議対象ではないが、周辺住民への説明機会は設けていきたい。(産業部長)



地域政党ふくちやま

おほらの あきり
小原 彰紀 議員



Q 高すぎる国民健康保険料の抑制を A 国方針で一般会計繰り入れは困難



国民に医療を保障する国民健康保険のパンフレット

【その他の質問】

高齢者・低所得者・障害者など単身者が安心して暮らせる住まいへの支援の拡充を

Q 物価高騰で大きな影響を受けている子育て世帯への支援として、国民健康保険均等割の軽減を中学校卒業まで拡げると必要となる財源はいくらか、また拡充していく考えは。

A 財源は590万円必要となる。軽減すること、その分が他の国保世帯の負担となり、負担の公平性からも軽減の拡大は考えていない。

Q 加入者の所得が低い国民健康保険だが、25年度22%、26年度は7%の値上げで合わせると29%の値上げで影響は大きい。京都北部5市では一番高い保険料となる。京都市では一般会計からの繰り入れを行い、保険料引き上げを抑制している。本市も一般会計からの繰り入れで引き上げの抑制を。

A 繰り入れについては解消していくよう国の方針が示されていることから、一般会計からの繰り入れは考えていない。(健康福祉部長)



日本共産党福知山市議員団

中村 初代 議員



Q 教員を仕組みで守るための展望は A 業務量管理や健康確保の計画作成



天理市 子育て応援・相談センター
～ほっとステーション～

【その他の質問】

自治体にウェルビーイング視点の導入は、赤字運営の地域振興事業の判断基準

Q モンスターペアレントやカスハラなどが社会問題となっているが、本市教員の保護者対応の共通指針は。

A 教員一人ずつで対応せず、組織的に対応している。対応に苦慮する際は、本市法務政策監にも助言を得ている。(教育委員会理事)

Q 天理市のほっとステーションでは専門職を市内で一元化。チームで対応し、教員の休職や退職が減少している。教員の人手不足も深刻な課題の中、子ども真ん中のために教員を仕組みで守るべきだと考えるが、今後は。

A 教育相談室の活用など様々工夫をして、学校や教員の負担軽減を図っている。令和8年度から改正給特法により、業務量管理や健康確保の計画策定が義務付けられ作成中。業務全体の分類整理を行い、教員が専門職の分野に専念できるよう環境を改善し、教育の質の向上につなげていく。(教育長)



新公会

小松 遼太 議員



議場見学 へようこそ

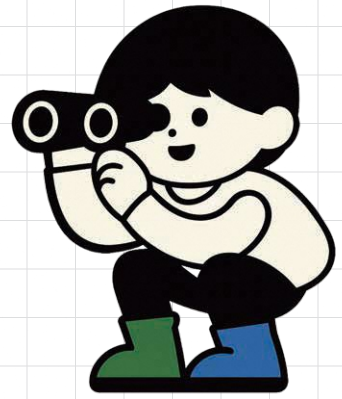
※議場見学は受け入れ可能です。
議会事務局へお問い合わせください。

2月20日(金)、京都府立福知山高等学校附属中学校3年生40名が、主権者意識の醸成を目的とする社会科校外学習として議会見学に来てくれました。広報広聴委員より議場や市議会について説明した後、本会議における討論・採決の疑似体験をしたり、正副議長への質問や意見交換の時間を設けました。今後も議場を気軽に体感してもらい機会を作り、議会と市民の距離を縮めることに努めてまいります。



公立大に、 ギカモニさんと 議員が集結!

(議会モニター)



何があった?

令和8年2月10日に公立大4号館大会議室に、学生12名と議員が集結。議会活動報告と事例紹介後、若者参画やまちづくり、情報発信、大学活性化などをテーマに討議した。ギカモニさんが進行役を担い、良い意見が続出。最後に杉岡秀紀先生からの講評もいただいた。

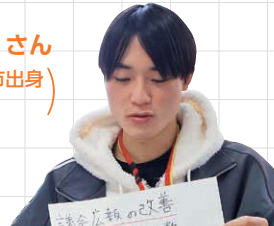
今回の報告会はラフな雰囲気ですら直な思いを話すことができました。私達は「投票率向上に向けて」をテーマに「投票に行くきっかけは何?」「若者の関心の低さの原因は?」「私たちができる取り組み」などを話し合いました。この活動で学んだことを活かし、小中学生への出前授業などの活動をしてみたいです。

片桐 彩花さん
(京都府綾部市出身)
3年生



鹿山 雄生さん
(京都府亀岡市出身)
3年生

主権者として貴重な経験ができました。私は主権者教育を行う上で市議会議員が一番大切な存在だと考えています。このような「顔見知りづくり」を議会と学校が共同で行うことが大切だと改めて実感しました。今までの経験に感謝し、主権者意識を持ち続けていきたいとします。



議員と近く対話ができました。私は、議員がその場にいる意味を見つけたかったのですが、テーマは「学生が戻りたいまち」でした。そこでは議員目線を十分に引き出せなかったため、改めて立場の違いを前提の議論の必要性を感じました。一方、立場を超えたフラットな対話も必要であると考えます。

関谷 鮎菜さん
(北海道札幌市出身)
3年生



今回の議会報告会はギカモニで見たこと感じたことを議員の方々に伝え、考えも深まりました。私のグループでは学生の意見を起点に議員もどんどん意見を出し、対話が広がっていききました。ギカモニをただの参加に終わらせない取り組みとして、とても充実した時間だったと思います。

中林 一葉さん
(岐阜県飛騨市出身/3年生)



初めてのファシリテーターの経験でした。議員のフォローもあり、やり遂げました。テーマは「公立大学の活性化」でした。大学の捉え方に学生と議員の視点の違いも感じました。議員が大学に関わる機会や接点が少ないと感じ、気になった点です。ファシリテーター役は、概ね満足ですが、客観的に改善点や課題も知りたいです。

田辺 健太さん
(福井県美浜町出身/3年生)



※学年は開催時



議会報告会は、議員を身近に感じた貴重な経験でした。ギカモニの感想もしっかり受け止め、議会改革への意識も感じました。議会のイメージは、以前はよくなかったのですが、自分で見て判断するのが大事で必要な事だと思います。皆さんが交流会に参加し、自分でまちをどうしたいかを考えることが大切だと感じました。

小田垣 凜さん
(福知山市夜久野町出身/2年生)



ギカモニで議論の様子を見ることはあっても、議員との直接対話は、貴重な経験でした。温かい雰囲気での意見交換は親しみを感じました。グループでは若者の投票率向上がテーマでしたが、若者の声を活かそうとする気持ちが伝わってきて、このような交流会は一度きりにせず、定期的に行うことが大切だと感じました。

高田 智成さん
(岐阜県大垣市出身/2年生)



議員は遠いイメージでしたが、議会報告会で、すごく身近に感じました。積極的に耳を傾け、私たちに共鳴しつつ思いを語られ、とても楽しく会話が弾みました。市民と議員間でも直接対話の機会が増え、イメージが変わればいいことで、その仲介役に大学生が主権者教育の一環として企画に関われればいいなと思いました。

野崎 祐晴さん
(静岡県静岡市出身/2年生)



議会報告会の前は、私たちの意見をどう思われるのか不安もありましたが、真摯に受け止められ、堅苦しくなく、時々、笑いが起き、終始和やかな雰囲気での議員への印象はガラッと変わりました。多くの若者が直接対話する機会があれば、もう少し選挙、政治への興味関心がわき、自ら動くことができるのではないのでしょうか。

原井 優花さん
(東京都武蔵野市出身/2年生)



広報広聴委員コメント

対話してみて、学生は前向きで明るく、生活の中で関わる課題をよく捉え、意見として表明できる優秀な方々が多いという印象を持ちました。

いずれの学生もしっかり自分の意見を発信し、グループのまとめも簡潔、明快でした。とても有意義な時間でした。

開かれた議会を目指すために、「ギカモニさん」制度は非常に効果を発揮する制度だと認識できました。

対話の中で「議会が見えない」と声があり、指摘や提案もあった。「開かれた議会」へどう発信する、何を使って発信する、手法は何がある?など、考える必要がありますね。若い世代に届ける工夫をしよう。

学生たちが作った良い雰囲気と、参加議員の柔らかい表情で親和的なコミュニケーションが取れ、杉岡先生の総括も含め、学びの多い時間でした。この開かれた仕組みの体験を次に活かしていきたいと思います。



委員会活動報告
議会運営委員会
議会改革検討会議

議会改革最前線!
オンライン質問・通年議会の先進地へ



つくば市議会を視察

つくば市議会では、議員の発言機会を確保するため、令和5年9月議会からコロナ感染症などで参集が困難な議員が本会議場に出席することなく、オンラインで一般質問を行う取り組みを県内で初めて導入している。福知山市議会においても、昨年12月定例会で会議規則の一部改正を行い、本会議の一般質問を議場に出席することなくオンラインで行えるよう条件整備を進めているため、今回の視察は参考となる点が多かった。

活動日 1月15日(木)
場所 つくば市議会
オンラインによる
一般質問の導入について



墨田区議会を視察

活動日 1月16日(金)
場所 墨田区議会
通年議会の制度設計と議会
改革の取り組みについて

通年議会の制度設計と運用実態を中心とした議会改革の取り組みを視察した。今回の視察を通じて、通年議会は単なる会期の延長ではなく、議会が本来果たすべき監視機能・政策提言機能を強化するための「手段」であることを改めて認識した。特に、墨田区議会が緊急時に依存することなく、速やかに議会を開催して意思決定を行っている点は、通年議会の有効性を具体的に示すものであった。今回の視察で得られた知見を踏まえ、本市における通年議会のあり方について、引き続き検討を深めていく必要性を感じた。



委員会活動報告
産業建設委員会

乗りたい時に乗れる!
「あさGO」視察



デマンド型乗合交通「あさGO」

本市に隣接する兵庫県朝来市を訪ね、デマンド型乗合交通「あさGO」について行政視察を実施した。
バス路線の経営悪化や運転手不足が深刻化する中、朝来市では定時定路線に限らないデマンド型交通を令和6年4月から順次導入。AIが最適なルートを自動設定し、各車両のタブレットに送信して運行する仕組みで、事前に自宅登録をすれば自宅付近での乗降も可能である。
料金は一回あたり中学生より64歳以下が400円、小学生と65

活動日 1月30日(金)
場所 兵庫県朝来市役所
デマンド型乗合交通について

住民の生活に寄り添った柔軟な移動手段として、本市の公共交通のあり方を考える上でも大いに参考となる有意義な視察であった。
※デマンド型交通とは 固定したルートや時刻表を持つ路線バスとは異なり、利用者の予約・要望(デマンド)に応じて運行ルートや時間を柔軟に変える公共交通のこと。過疎地域や高齢者の移動手段として全国的に広がっている。



朝来市を視察

行政視察研修報告会を開催

2月12日に全議員、市民、市職員を対象に「行政視察研修報告会」を開催しました。

この報告会は、行政視察の成果を報告し、市政への反映や政策提言につなげることを目的とし、市民参加可能です。今回は今年度を実施した全ての行政視察（5委員会、2会派）の報告と意見交換を行いました。

「視察報告」

総務防災委員会

（内容：「防災・減災の取組について」ほか）

教育厚生委員会

（内容：「妊娠内密相談センターについて」ほか）

産業建設委員会

（内容：「市バス事業について」ほか）

他議会運営委員会、議会改革検討会議（詳細P18）、会派視察蒼士会、対話の時代



行政視察研修報告会での報告の様子



▲
報告書は
こちらから



▲
録画配信は
こちらから

令和7年度政務活動費を各会派へ精算交付

令和7年度政務活動費を各会派へ交付しました。

福知山市議会では、政務活動費として議員1人当たり年額18万円を限度とし、上半期と下半期の支払実績の応じた完全後払いで交付しています。

また、政務活動の実績報告書、領収書、視察研修報告書の写しを市役所1階情報公開コーナーおよび市議会のホームページで公開しています。



▲
政務活動費実績報告書
などはこちらから

令和7年度政務活動費実績報告【会派名と所属議員数は令和8年3月1日現在】

（単位：円）

会派名	福知山市議会 公明党	日本共産党 福知山市会 議員団	蒼士会	無所属・ 維新議員団	新政会	対話の時代	地域政党 ふくちやま	
交付限度額	540,000	540,000	720,000	360,000	1,080,000	360,000	540,000	
交付確定額	361,468	529,811	442,398	289,050	440,910	316,598	218,927	
支出内訳	調査研究費	34,650	34,650	240,550	123,100	69,300	114,624	34,650
	研修費	307,575	293,578	184,310	25,000	371,610	192,923	25,000
	広報費	0	93,022	0	140,950	0	0	140,800
	広聴費	0	0	0	0	0	8,756	0
	資料作成費	0	107,615	17,538	0	0	295	627
	資料購入費	19,243	0	0	0	0	0	0
	事務所費	0	946	0	0	0	0	17,850

人件費・その他の経費はありません。

編集後記

議会だよりは、日々進化しています。広報広聴委員会で毎回新しい提案があり、議会事務局からも助言をいただきながら、改善のための議論が続いています。印刷会社にも意図を汲んでもらい協力をお願いしています。公立大生に「ギカモニ」を依頼することによって、さらに新しい風が吹き込みました。また、仕様を見やすく統一したものにすするため生成AIも活用しています。

わかりやすく編集しているつもりですが、議会だよりをより親しみやすく読みやすくするために、ご意見やアイデアをお寄せいただければ嬉しいです。

（広報広聴委員会
委員 梶原秀明）



ご意見
待ってます



